

inkumi 広島

VOL.447
令和5年11月

発行/広島県印刷工業組合 発行人/中本 俊之
広島市西区南観音一丁目1番22号 TEL(082)293-0906 FAX(082)293-0954
URL : <http://www.hiroshima-pia.jp> E-mail : h.inkumi@estate.ocn.ne.jp



盛大に50年ぶり開催!

2023全日本印刷文化典広島大会開催

中本大会委員長挨拶

滝澤全印工連会長式辞

岸田内閣総理大臣のビデオメッセージ

長尾産業部長祝辞

湯崎県知事祝辞

松井広島市長祝辞

小下青年部会長印刷文化典宣言

組合功労者顕彰

福山支部だより

第66回広島県印刷優勝野球大会組合わせ

事務局だより ●組合の動き

【全国から580人の多くの仲間が集まり開催】

令和元年12月6日に「広島大会の発足式」を開催して約4年間、新型コロナウイルスに立ちふさがれ、長野大会の延期、そして中止を踏まえ、ようやく広島大会が開催されました。

これは、県工組組合員及び各担当委員、そして、メーカーベンダー様など多くの方のご協力や、全印工連の指導の助けがあったからこそ実施できたものと思います。

コロナ禍明けで皆さんの集まりがどうか心配しましたが、580名という大勢の方の出席がありひと安心です。

また、印刷産業夢メッセも全国大会と併せて開催しましたが、従来の24セミナーが9セミナーに、基調講演も1回だけの開催と縮小しましたが、全国の組合員さんにとにかく見てもらうことを前提に開催されました。おかげで県外からの聴講者もかなりおられました。

2023 全日本印刷文化典広島大会が盛大に開催

「第17回 2023 印刷産業夢メッセ」との併用・「エクスカーション」も工夫と趣向を凝らし開催

皆さんと4年前から準備を重ねていた広島大会が、10月12日のゴルフ大会と午後からの夢メッセ、13日午後からの広島大会、そして、14日午後からのエクスカーションが好天にも恵まれ滞りなく盛大に開催された。

「真っ赤に燃やせ！ 印刷魂 ～水の流れが大地を創る。人の心が未来を開く～」のテーマを掲げた広島大会には全国の仲間たちが580人集まり親交を深めた。

大会は午後1時30分開始、司会はフリーアナウンサーの森直美さん。まず、宇都宮公德大会実行委員長の開会宣言で始まり、国歌斉唱に続き、開催地代表の中本俊之大会委員長あいさつ、滝澤光正全印工連会長の式辞、そして、岸田文雄内閣総理大臣の祝辞ビデオメッセージを放映、長尾博行経済産業省中国経済産業局産業部長、湯崎英彦広島県知事（玉井優子副知事代読）、松井一實広島市長が祝辞を述べられた。



司会の森 直美さん

次に表彰式が行われ、まず、印刷産業発達功労者顕彰（5名）、次に組合功労者顕彰（61名の内出席者25名広島県は5名）そして優良従業員表彰（103名の内出席者は25名）が行われ代表者から謝辞があった。

次に、印刷文化典宣言を小下壯嗣広島県印刷工業組合青年部会会長が力強く宣誓し承諾を得た。

閉会の辞は、細川俊介広島県印刷工業組合副理事長が述べた。



【中本俊之大会委員長あいさつ】

皆さん、こんにちは、ようこそこの広島の地にお越しをいただきましてありがとうございます。心より歓迎を申し上げます。この広島大会は、47全都道府県からご参加をいただいております。しかし、アフターコロナで初めての全国大会ということですし、正直なところ、どのぐらいの方にお集まりをいただけるのかわかって、不安に思っておりました。でも、全国各地からこれだけの皆様にご参加をいただきまして、本当に嬉しく思います。

さて、全日本印刷文化典は、2018年の高知大会以来、5年ぶりの開催となります。また、広島での開催は50年ぶりの開催です。4年前に、広島大会実行委員会を立ち上げました。しかし、その準備期間の大半は、コ

ロナの情報収集に追われました。しかし、広島に来てよかったです、皆様に言っていたきたい思いで、広島工組一丸となって、用意をしてみました。本来であ

れば、広島大会の前に、2020年に開催される予定でした、長野大会は延期となり、そして2021年に中止となりました。長野大会のテーマが、「届けたいー夢、希望、感謝」でした。開催は叶いませんでしたけれども、長野大会に込められたこれらの思いを乗せて、広島大会の幕を開けたいと思います。

広島大会のテーマは、「真っ赤に燃やせ！印刷魂」。今、我々は厳しい状況に置かれておりますけれども、決して下を向かずに、強い気持ちで未来を切り開こうというメッセージです。原爆の惨禍や、また、さまざまな災害から、この広島は何度も立ち上がってまいりました。そんな広島から全国の仲間たち、そして地元広島に熱いエールを送りたいと思います。

結びに、この広島大会を開催するにあたり、全印工連の滝澤会長を始めとする役員の皆様、そして印刷関連業界の皆様には、大変お世話になりました。心より感謝を申し上げて、開催工組としての歓迎の言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



中本 俊之
大会委員長



【滝澤光正全印工連会長の式辞】

世界に向けて、平和の尊さを発信しているこの広島を舞台に、広島県印刷工業組合、中国地区印刷協議会とともに、全印工連がこの文化典を「真っ赤に燃やせ！印刷魂 水の流りが大地を創る。人の心が未来を開く」をテーマとして、5年ぶりに開催することができました。本日、このように日本全国から多数のご来賓の皆様、そして会員印刷工業組合の皆様、さらには印刷関連業界の皆様方をお迎えし、大変ありがたく思っております。ご出席、誠にありがとうございます。心より御礼申し上げます。

今日のこの大会が、中小印刷業界の団結と協調を確認する貴重な場となり、併せて、将来の業界発展の礎となることを期待しているところでございます。さて、ここ数年来の新型コロナウイルスの蔓延により、今や印刷業界に対する期待と需要は一変しました。また、SDGsやカーボンニュートラルへの対応は、企業としてもはや当然の取り組みとなり、デジタル技術の利活用による一層の生産性の向上、更なる地域社会への貢献、そして地場産業としての事業継続も求められています。

一方では、国際情勢の変化によるエネルギー価格や、各資材価格高騰の波が、次々と押し寄せるなど、大変厳しい経営環境下にあります。こうした中、現在私たち全印工連では、

「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」のスローガンを掲げ、高付加価値コ

ミュニケーションサービス産業への転換を目指し、DX導入による生産性の向上、事業領域拡大による新たな価値創出、そしてサステナブルな事業経営を基本的な考え方として、社会から求められる魅力あふれる産業へ向けて、各種事業を積極的に推進しているところです。



滝澤 光正
全印工連会長

特に昨年から本格稼働を開始いたしました、全印工連DXプラットフォームの運用を通じて、印刷産業の構造改革を図り、これからの時代にふさわしい、印刷産業の姿を確立することを目指しています。今日、明日のこの文化典を機会に、これからも高付加価値コミュニケーションサービス産業への転換という、目指すべき方向性の共有と、多くの人々や社会に、夢と潤いを与えることができる印刷産業人としての誇りを再認識し、印刷産業の素晴らしさを幅広くアピールする機会ができれば幸いに存じます。

結びに当たりまして、本日、記念式典におきまして、この後、表彰をお受けになります、長年にわたり中小印刷業界の発展に多大な貢献と、ご尽力を賜りました方々のご功績とご努力に対しまして、衷心より深い敬意と感謝を申し上げます。また、本大会の開催の運営に、長期間にわたりご準備とご苦勞をお願い申しあげました、広島県印刷工業組合の皆様、そして中国地区印刷協議会、各県組合の皆様、関係の皆様に対しまして、心より御礼を申し上げまして、私の式辞とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



目指すのは「個」が輝く未来

ブランディング×マーケティング
集客×個客育成
印刷×バリエーション
データ×感性
マス×One to One

U-POST 株式会社ユニバーサルポスト
〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-52
TEL.082-277-5588 FAX.082-277-1163

U-POST <https://www.u-post.co.jp>

Quality of Ideas

私たちは、お客様の課題解決の「お手伝い企業」です。

株式会社 **原色美術印刷社**
〒733-0833 広島市西区商工センター7丁目5-48
TEL : 082-277-3030 (代) FAX : 082-278-3118

【岸田文雄内閣総理大臣の祝辞ビデオメッセージ】

「2023 全日本印刷文化典広島大会」が盛大に開催されますことを、心からお喜び申し上げます。ここ3年、コロナ禍で大変な中、日本全国中小印刷産業の振興と発展のために御尽力されてこられた、全日本印刷工業組合連合会の皆様のご活躍を、大変心強く思い、また日々のご尽力に対し、心より敬意を表します。

また、5月に開催されたG7広島サミットに際しましては、皆様方のご協力により、歴史に残るサミットとして、多くの成果を上げることができました。改めて御礼を申し上げます。

印刷産業は、私たちの暮らしを支える身近な産業であるとともに、多様な産業と取り引きをされる、地域密着型の産業でもあります。また、その主役は中小企業の皆様です。印刷業界がコロナ禍を乗り越え、印刷業の枠を超えて、新しい価値を生み出し発展していくことは、地域経済の活力に繋がることであり、皆様には、

我が国経済の牽引役となっただくことを期待しております。政府としても、印刷業界のDX支援、事業再構築支援、そして生産性向上のための設備投資支援など、印刷業界の取り組みを応援していきます。

最後になりますが、大会のご成功と、全日本印刷工業組合連合会、並びに会員各社の皆様のご健勝とご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。ありがとうございました。



岸田 文雄
内閣総理大臣



【長尾博行経済産業省中国経済産業局産業部長の祝辞】



長尾 博行
産業部長

新型コロナウイルス感染症との闘いが続き、この全日本印刷文化典も、2018年以降、延期や中止を余儀なくされてきたというところでしたが、皆様とともに、コロナ禍を乗り越えてきた今年、こうして本大会が無事に開催されますことを、大変嬉しく思っております。印刷産業は、全国各地にくまなく広がり、

地域社会に密着した重要な産業です。貴連合会の会員の皆様は、地域における顧客のニーズや実情に合わせて、創意工夫を重ね、企業ごとに特色を持った事業展開をされていると承知しております。地域経済を支えてこられた皆様のごこれまでのご努力に対し、改めて敬意を表します。

経済産業省が令和4年度に実施した、印刷産業における取引改善等に関する調査では、業界における取引適正化を着実に進めていくとともに、販促領域におけるソリューションサービス、印刷周辺領域を取り組んだ包括的な受注の推進、デジタル領域でのサービス展開と、顧客への提供価値が高い取り組みを推進することが望ましいとの取り組み結果が取りまとめられました。

貴連合会におかれましては、従前より印刷DX推進プロジェクトとして、印刷物の製造工程をDXにより合理化することを目的とした、プラットフォーム開発を実施され、開発にあたっては、経済産業省としても後押しをさせていただいたところがございます。昨年度に本格稼働されたというふうに伺っております。経済産業省といたしましても、ポストコロナ時代における印刷産業の進化、付加価値の増大に向けた産業全体の構造改革に期待をしております。これからも地域ニーズに向き合う皆様に活用いただけるよう、政策を作り上げてまいりますので、ぜひ活用いただきたいというふうに考えております。



最後に、この度、業界に対する多大なる功績により表彰を受けられる方々に心から敬意を表しますとともに、全日本印刷工業組合連合会と、会員各社、並びに本日お集まりの皆様のご健勝とご発展、また今回の盛会を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。



【湯崎英彦広島県知事(玉井優子副知事代読)の祝辞】

「2023 全日本印刷文化典広島大会」が全国から多くの皆様のご参加のもと、ここ広島で盛大に開催されますことをご喜び申し上げますとともに、全国各地からお越しいただきました皆様に、心から歓迎いたします。

全日本印刷工業組合連合会、並びに広島県印刷工業組合におかれましては、長年にわたり、中小印刷業界の経営基盤の強化と発展にご尽力いただくとともに、印刷物や出版物を通じて、私たちの生活文化を支え続けていただいておりますことに、深く敬意と感謝を表します。

長引くコロナ禍は、我々の価値観や生活様式に大きな変化をもたらしました。IoTやAIといったデジタル技術の進展や、世界的な脱炭素の動き、働き方改革などにより、地方を取り巻く経済環境は大きく変化しつつあります。本県は、こうした変化をチャンスと捉え、生産性の向上やDXの推進、リスクリングの推進と円滑な労働移動の実現に注力することで、経済の発展的回復に繋げてまいりたいと考えております。特に広島県の産業は、従来、もの作りに強みを持ってまいりましたが、持続的な発展を続けるためには、もの作りにとどまらず、社会課題に対するソリューションを提供するイノベーションを続けることが重要であり、本県としましては、そのための機会創出や、環境整備に取り組んでおります。

【松井一實広島市長の祝辞】

本日5年ぶりとなりますこの大会、盛大に開催されております。心からお喜びを申し上げますとともに、全国各地からお集まりの皆様方を、118万市民を代表いたしまして、心から歓迎をいたします。全日本印刷工業組合を始めとする全国の印刷業の皆様におかれましては、企業の育成、業界の発展といったことに向けて、さまざまな活動を通じ、地域経済の振興、あるいは雇用の推進等々、多大なるご尽力を賜っております。これまでの皆様方のご功績に対しまして、深く敬意を表します。

近年、デジタル化によりまして、ペーパーレス化への移行、あるいはSDGs等の社会的な課題の対応が求められている中であって、本大会が、印刷業界の振興と地域社会への啓発といったことを目的にして開催されます。将来に向けた講義、そして情報交換が行われますことは、業界のみならず、地域経済の活性化にも繋がるものでありまして、大変意義深いものだと思っております。また本大会と同時に開催されます「印刷産業 夢メッセ」ではデザインに関する講演があったと同っております。こうした商品の付加価値を高め

印刷業界の皆様におかれまして、ぜひ、デジタル技術の進展やDXの波をチャンスと捉え、新たなチャレンジ、計画を続けていただき、地域経済をリードしていただくことを期待しております。

また、広島にお越しいただきました皆様には、ぜひこの機会に、本年5月のG7広島サミットにおいて、各国首脳にも振る舞われた広島菜、豊かな自然と歴史が育んだ広島和牛や瀬戸内魚といった食や、日本酒、ワインなど、本県の魅力を堪能いただければ幸いです。

終わりに、本大会のご成功と全日本印刷工業組合連合会、印刷業界、益々のご発展、並びにお集まりの皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。令和5年10月13日広島県知事、湯崎英彦。代読をさせていただきました。本日は誠にありがとうございます。



玉井 優子
副知事



るにとどまらず、ブランドの構築であるとか、イノベーション創出等々、デザインが持っております力と可能性を、まち作りに活かすために、もの作り企業の開発力の強化とともに、デザイン関連産業の育成振興を図っているところであります。社会経済状況がめまぐるしく変わっていく中であって、本大会が付加価値の創出と変化への対応、そして、横の繋がりを強める機会となって、数多の事業発展に資するものになることを心より期待しております。

ところで、国際平和文化都市を目指しておる本市にお越しの皆様方に、関しましては、G7広島サミットでの各国首脳と同様に、できれば、ぜひこの機会に、世界遺産であります、原爆ドームや平和記念資料館に足を運んでいただいて、被爆の実相といったものに触れていただく。その上で、過去の悲しみに耐えて、憎しみを乗り越え、全人類の共存、あるいは繁栄を願って、心に平和の世界の実現を祈念する広島の心、そういったものに触れていただき、共有していただけたら幸いです。

終わりに、本大会の開催にご尽力されました、関係者の皆様に深く敬意を表しますとともに、本日ご出席の皆様方の今後ますますのご活躍、ご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

【小下壯嗣広島県印刷工業組合青年部会会長の印刷文化典宣言】



小下 壯嗣
広島県印刷工業組合青年部会会長

印刷文化典 広島宣言

印刷業界の進歩と発展を祝うために、今日、私たちはここに集まりました。

情報を共有し、思いを伝え、文化をつくる。
印刷技術の発明以来、何世紀にもわたり、社会的、文化的、教育的に
さまざまな場面で人と人とを繋ぐ重要な役割を果たし、
コミュニケーションやイノベーションへの道筋を示してきた「印刷」。
それがいかに日々の暮らしを豊かで有意義なものにしてくれるかを、
私たちは、印刷業界に携わる一員として、
この社会に生きる1人として、十分に知っています。

ここに素晴らしい技術と、印刷業界が残してきた偉大な功績をたたえ、
これからも来る未来に向けて情熱を失うことなく挑戦を続け、
健全に進歩し発展を遂げることを願います。

印刷業界の全ての関係者に、心からの感謝と称賛を送るとともに、
ここ平和都市広島から、印刷業界のさらなる献身を誓います。
令和5年10月13日

2023 全日本印刷文化典広島大会

【表彰式・組合功労者顕彰】

表彰には、印刷産業発達功労者顕彰、組合功労者顕彰、
そして優良従業員表彰の3つがある。

そのうち、組合功労者顕彰（組合役員を10年間に
上勤め組合発展に努めた者）に当工組から4名が選ば
れた。

顕彰状授与式には、25名の授与者がおられ13名
と12名に分けられて登壇。2組目の授与に代表者とし
て大田恒三社長が選ばれ、滝澤全印工連会長から授
与された。

「顕彰者」

- 大田 恒三 常任理事 瀬戸内海印刷(株)
- 大東 弘典 常任理事 大東印刷(株)
- 宮崎 真 常任理事 (株)ニシキプリント
- 大倉 啓司 理 事 (有)加計印刷



※ 記念式典は以上ですが、全印工連メッセージ、記念講演会、記念パーティについては次号以下に掲載予定です。
また、第17回2023印刷産業夢メッセについても同様です。

この大会の成功は、新型コロナに惑わされ、長野大会延期のうえ中止、広島大会も1年遅れと、準備に対し度々
意欲を折られながらも各担当委員会が打ち合わせを続けて来た結果だと思えます。皆さんお疲れさまでした。



リョービMHI
グラフィックテクノロジー株式会社

お客様と共に。

A3縦型から四六全サイズまで充実したオフセット枚葉印刷機のラインアップ。
納期短縮や生産性向上、高付加価値化や環境対応など、
お客様と共に問題解決に取り組み、
お客様に最適なソリューションを提案していきます。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
西日本支社 広島営業所 〒736-0082 広島県広島市安芸区船越南3-7-29
TEL 082-823-0068 <http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

「印刷の月 in 福山」

今年も福山市社協さんにお届けした「メモ帳」

「印刷の月」のPRとしてのメモ帳配布。コロナ禍の前はJR福山駅前にて配布していましたが、昨年に引き続き今年もご縁のある福山市社会福祉協議会さんへお届けし、とっても喜んでもらえました。デジタルでのやり取りが増えているとはいえ、まだまだ「紙」のメモにてのコミュニケーションは有効だと思います。

ソーシャルディスタンスを保ちながらのリアルな会話、オンラインでの連絡。もちろん有効ですが、紙のメモは「もの言わぬ」そして「しっかり伝わる」コミュニケーションだと考えます。

ペーパーレスと言われる時代ですが、「紙」や「印刷

は、まだまだ有効なコミュニケーションツールですよ。そうお伝えして、福山市社会福祉協議会さんを通じてエッセンシャルワーカーの皆さんへお届けをしました。



「福山支部だより」 穴吹ビジネス専門学校さんとの連携授業の打合せ

2023年9月12日(火)、福山支部価値組委員会で10月以降に取り組む、穴吹ビジネス専門学校福山校さんとの連携授業の打合せを行いました。下期の半年間、1年生を対象にほぼ月に一度のペースで1コマ(90分)印刷の基礎知識、印刷業界のこと、仕事の面白さなどを伝えていく授業です。

2019年度まで毎年取り組んでいたこの連携授業でしたが、20年の年初からのコロナ禍で3年間開催出来なかった。

そもそもこの穴吹ビジネス専門学校福山校さんとの連携授業を始めたきっかけは、いつだったか失念しましたが他地区の印刷工業組合さんの会報誌に載っていた記事でした。学生さんの将来の就職したい業界として印刷業界が選ばれにくい、そもそも印刷というお仕事について知られていないのではないかと、青年部さんで高等学校へ出向いて授業をしていると。その記事を読んで、そうだ、福山でもやろう!となったのが最初でした。それでご縁のあった穴吹ビジネス専門学校福山校さんにお声がけして数年取り組んで、だいぶ知っ

てもらえてきた、、、と思っていた矢先のコロナ禍だった。しばらく途切れていた取り組みですが、そろそろ復活させるべく、以前一緒に授業をしてくださっていたメンバーさんたちと打合せ会をしました。

すでに10月になっていましたがスタートしました。またこの場でお伝えしていけると思っています。

皆さんお楽しみにお待ちください!



あらゆる製本機材の御用命は
有限会社 楠川研磨所
 勝田製断裁機
 丸山製針金綴機
 此花マーブル貼機
 福田刃物断裁包丁
 広島市南区宇品東2-8-27
 TEL (082) 251-6761
 FAX (082) 251-7575

Giving Shape to Ideas
 KONICA MINOLTA
 お客様の可能性を引き出す
 印刷現場での働き方改革を
 ご提案します。

AccurioPress
C4080/C4070
※写真はC4080にオプションを装着したものです。
コニカミノルタ ジャパン株式会社 プロフェッショナルプリント事業部
 〒730-0004 広島県広島市中区東白島町14-15 TEL.082-511-4651

第66回 広島県印刷優勝野球大会 組合せ表

開催日：11月5日・12日（各日曜日） 予備19日（日） ※ 雨天順延
場所：1日目：八木地区太田川河川敷グラウンド 8時より開会式

// 2日目：草津公園野球場

*第1日目 予選リーグ リンク戦 第2日目 決勝 トーナメント戦

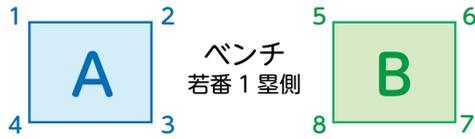
*予選リーグは次の順により順位を決定する

- ①勝数 ②得失点差 ③総得点の多いチーム ④総失点の少ないチーム ⑤抽選

*決勝トーナメントは各グループ上位2チーム合計4チームで行う



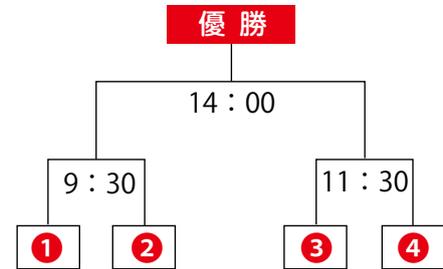
第1日目：予選リーグ



	A 対戦	B 対戦
第1試合 9:00~10:20	1-2	5-6
第2試合 10:30~11:50	3-4	7-8
第3試合 12:30~13:50	1-4	5-8
第4試合 14:00~15:20	2-3	6-7

第2日目：決勝トーナメント

- 1 株式会社 中本本店
- 2 株式会社 広島洋紙
- 3 株式会社 金陽社
- 4 株式会社 アドプレックス
- 5 株式会社 瀬戸内海印刷
- 6 株式会社 ユニバーサルポスト
- 7 株式会社 イケダ
- 8 株式会社 中国新聞印刷



事務局だより

◎組合の動き

10月	4日	常任理事会・拡大理事会	印刷会館	11月	5日	印刷優勝野球大会（1日目）	八木地区太田川グラウンド
	11日	文化典の資料袋詰め	印刷会館		7日	産業戦略デザイン室	山形
	12日	ゴルフ大会・夢メッセ開催（1日目）	リーグロイヤルホテル広島		12日	印刷優勝野球大会（2日目）	草津公園野球場
	13日	夢メッセ開催（2日目）・文化典			16日	常任役員会・理事・政連	東京
	14日	理事会・全印工連フォーラム等			17日	CSR推進委員会	web会議
	17日	環境労務委員会	web会議		17日	中国地区事務局研修会	鳥取
	28日	印刷関連業界親睦東西対抗ゴルフ	久井カントリー		19日	印刷優勝野球大会（予備日）	八木地区太田川グラウンド
		全青協中国ブロック協議会	岡山				

◎組合員の異動

【脱退】

商号：中外印刷株式会社 脱退年月：令和5年9月（広島西北支部）

紙の未来を拓く...



株式会社 豊田紙販売

代表取締役社長 豊田 栖 司

本社 〒740-0022 岩国市山手町4丁目2-40 TEL(0827)24-3457/FAX(0827)24-1214
 広島支店 〒733-0833 広島市西区商工センター4丁目2-7 TEL(082)270-5155(代)/FAX(082)270-5166
 E-mail:toyota24@ruby.ocn.ne.jp
 岡山支店 〒701-0301 都窪郡早島町矢尾825-2 TEL(086)250-2345/FAX(086)250-4567